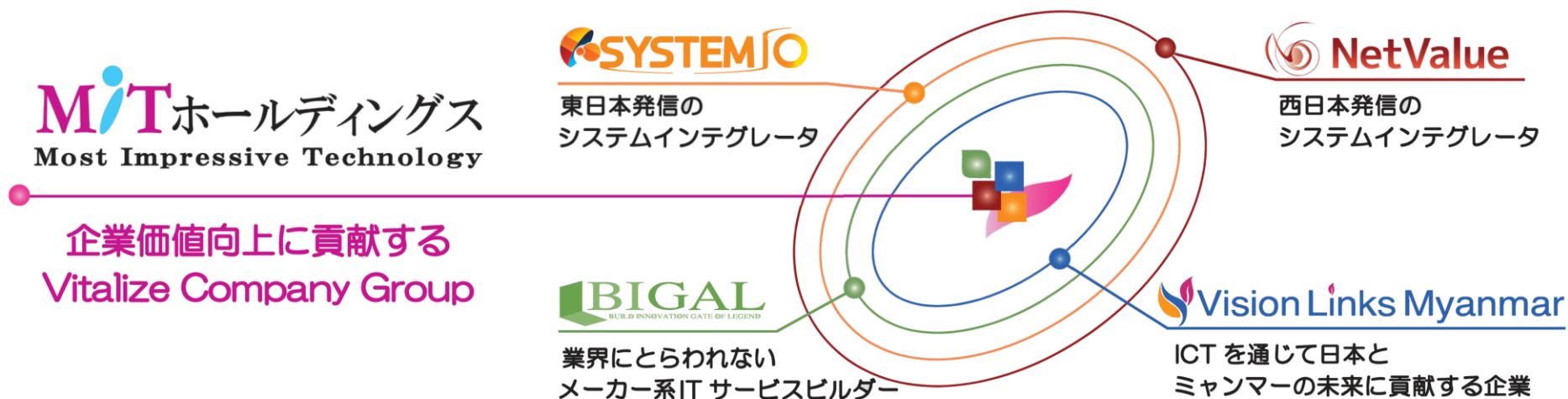


2021年11月期 第1四半期 決算補足説明資料

2021年4月13日

MITホールディングス株式会社（証券コード：4016）



はじめに

この度の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々およびご家族、関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者様をはじめ行政の皆様等、感染拡大防止にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

感染症拡大の一日も早い終息と皆様の安全とご健康を心よりお祈り申し上げます。

また、2021年2月1日に発生したミャンマー国軍によるクーデター並びにその後の弾圧により市民に犠牲者が出ている事態については、極めて遺憾であり、武力による市民弾圧を強く非難するとともに、お亡くなりになられた多くの市民の方に対して哀悼の意を表します。

当社は、2015年にヤンゴン市にVision Links Myanmar Co.,Ltd.（以下、VLM社という）を設立し、ICTを通じて日本とミャンマーの未来に貢献する企業となるべく事業を運営してまいりました。

現在、ヤンゴン市内では公的機関の業務停止やインターネット接続が制限されるなどの状況下ではありますが、VLM社では従業員の安全を最優先とし、全員が在宅リモートワークにより業務を継続しております。

現時点で当社グループの業績への影響は軽微であると判断しておりますが、今後の現地の情勢如何によっては、当社グループの業績に影響する可能性があります。状況の変化が生じた場合は、改めてお知らせいたします。

目次

1. 2021年11月期 第1四半期決算概要
2. 事業トピックス
3. Appendix

1. 2021年11月期 第1四半期決算概要

第1四半期ハイライト

連結売上高

937,168 千円

前年同期比 97.7%

進捗率 22.6%

連結営業利益

5,470 千円

前年同期比 24.5%

進捗率 3.8%

- 通期業績予想に対して、売上高、営業利益ともに計画通りに進捗。
- 当第1四半期はコロナ禍における2度目の緊急事態宣言が発出され、営業活動制限などの影響が引き続きあったものの、主力の公共系システム案件が順調に推移し、売上高はコロナ禍の影響前の前年同期の水準を維持。
- 営業利益は、見込んでいたソリューションサービスのWisebookソフトウェアに係る費用の増加及び、システムインテグレーション案件の納入に係る開発費が増加した影響により、前年同期比で減少。

第1四半期ハイライト

システムインテグレーション売上高

862,443 千円

前年同期比 98.3% 進捗率 23.6%

- 主要顧客からの受注が堅調に推移し、公共系システム運用案件の受注が増加。
- 新型コロナウイルス感染拡大第3波の影響により、前年度から凍結・延伸していたシステム案件の再開に向けた進捗が鈍化。
- 新規案件の立ち上げ予定が遅れている中、既存案件の増員により売上高を維持しており、4月以降の案件立上げの再開を見込む。
- システムインテグレーションの現場では、約40%がリモートワークにより業務を実施。

第1四半期ハイライト

ソリューションサービス売上高

74,725 千円 前年同期比 91.0% 進捗率 15.0%

- デジタルマーケティング、CADソリューションにおいては、コロナ禍における営業活動の制限などの影響は継続しているものの、売上高は前年同期の水準を維持。
- 認証ソリューションにおいては、検温機能付顔認証システムの受注は順調に拡大。一方、リモートワークなど労働環境の変化により、入退室管理などのオフィスセキュリティ案件が停滞し、前年同期比では減少。
- その他ソリューションは、高齢者向けパソコン教室を閉校したことにより前年同期比では減少。パソコン教室の売上を除くドローンサービス等の売上高は増加。

第1四半期 連結損益計算書サマリー

- 新型コロナウイルス感染拡大第3波の影響等により、システムインテグレーション・ソリューションサービスともに、売上高・売上総利益は前年同期比で減少
- その他ソリューションサービスのパソコン教室閉校の影響を除いた前年同期比では、ソリューションサービスの売上高△2,478千円（増減率△3.2%）、連結売上高△17,445千円（増減率△1.8%）
- 販売費及び一般管理費は、上場関連の費用が増加したものの展示会費用や出張費の圧縮により全体では減少

	2020年11月期1Q	2021年11月期1Q	前年同期比	
	金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）	増減率
売上高	959,484	937,168	△ 22,315	△ 2.3%
・システムインテグレーション売上高	877,410	862,443	△ 14,967	△ 1.7%
・ソリューションサービス売上高	82,073	74,725	△ 7,348	△ 9.0%
内) デジタルマーケティングサービス	21,728	21,332	△ 396	△ 1.8%
CADソリューションサービス	41,158	40,010	△ 1,147	△ 2.8%
認証ソリューションサービス	12,901	10,846	△ 2,054	△ 15.9%
その他ソリューションサービス	6,285	2,535	△ 3,749	△ 59.7%
売上原価	739,877	741,355	+ 1,477	+ 0.2%
売上総利益	219,606	195,812	△ 23,793	△ 10.8%
販売費及び一般管理費	197,284	190,341	△ 6,942	△ 3.5%
営業利益	22,321	5,470	△ 16,850	△ 75.5%
経常利益	21,351	5,433	△ 15,917	△ 74.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,874	2,112	△ 2,761	△ 56.7%

前年同期比

パソコン教室閉校の影響を除く場合
▲17,445千円
(▲1.8%)

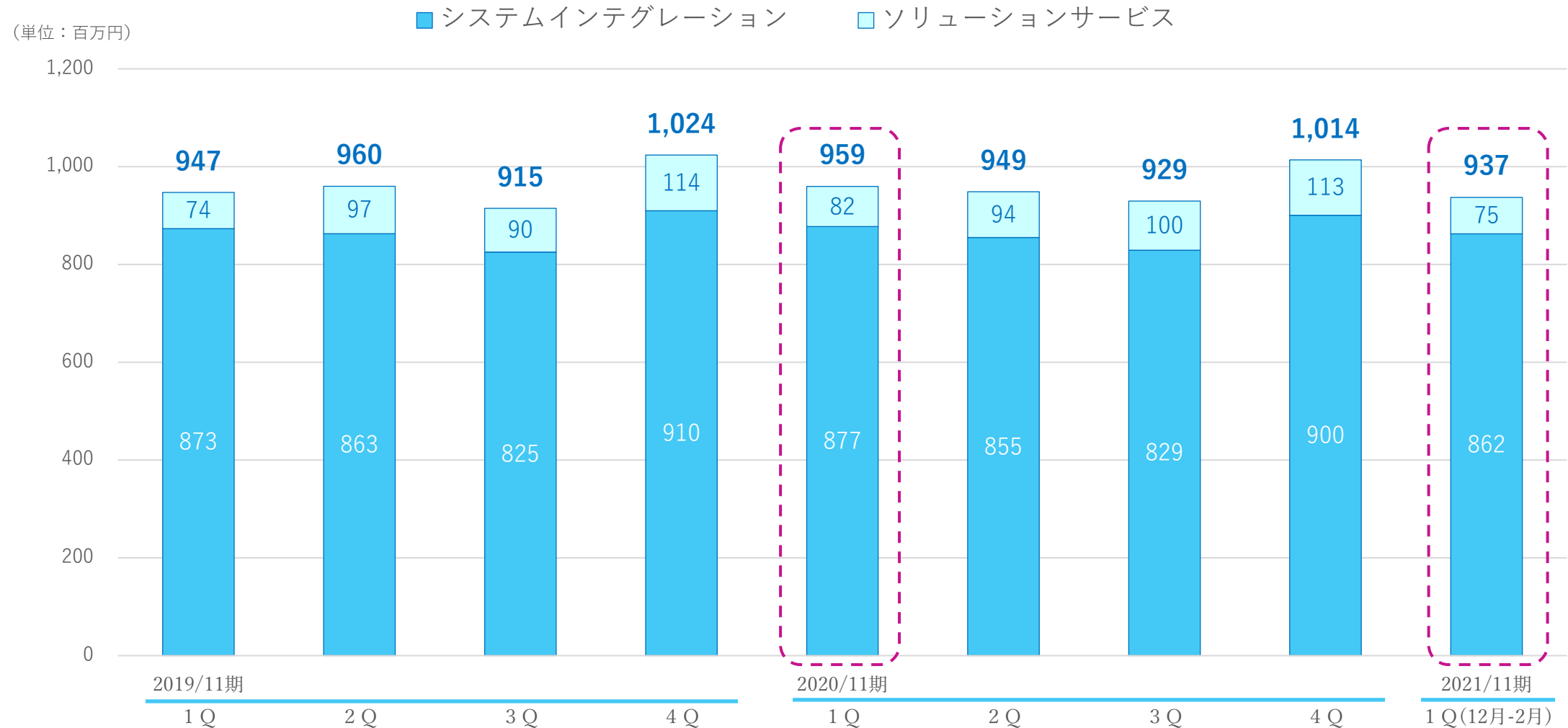
ソリューションサービス

パソコン教室閉校の影響を除く場合
▲2,478千円
(▲3.2%)

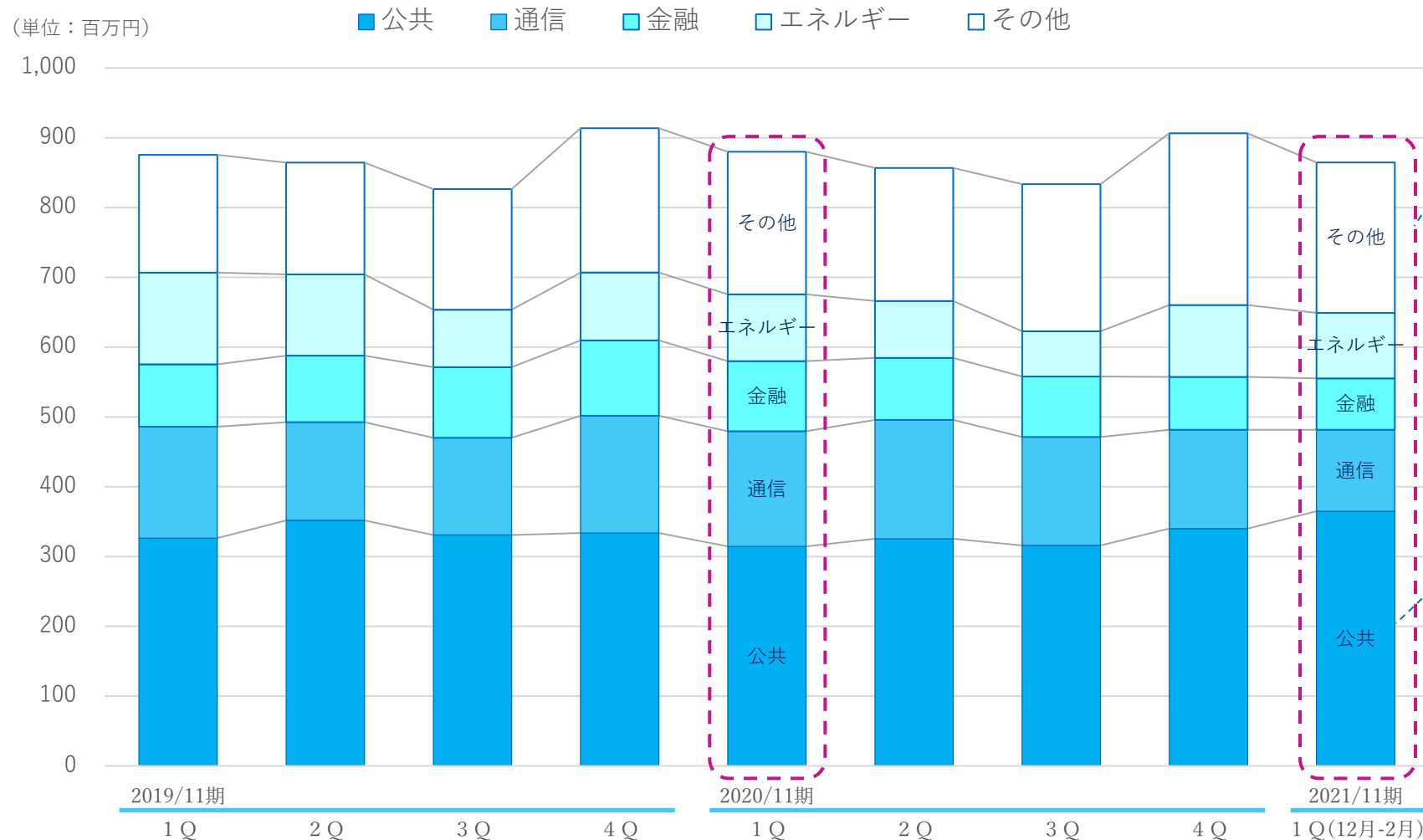
その他ソリューションサービス

2020年9月のパソコン教室閉校による売上減少の影響を含む

四半期売上高の推移



システムインテグレーション 四半期売上高（ユーザ業種別）



システムインテグレーション

新型コロナウイルス感染拡大第3波の影響により、前年度から凍結・延伸していたシステム案件の再開に向けた進捗が鈍化

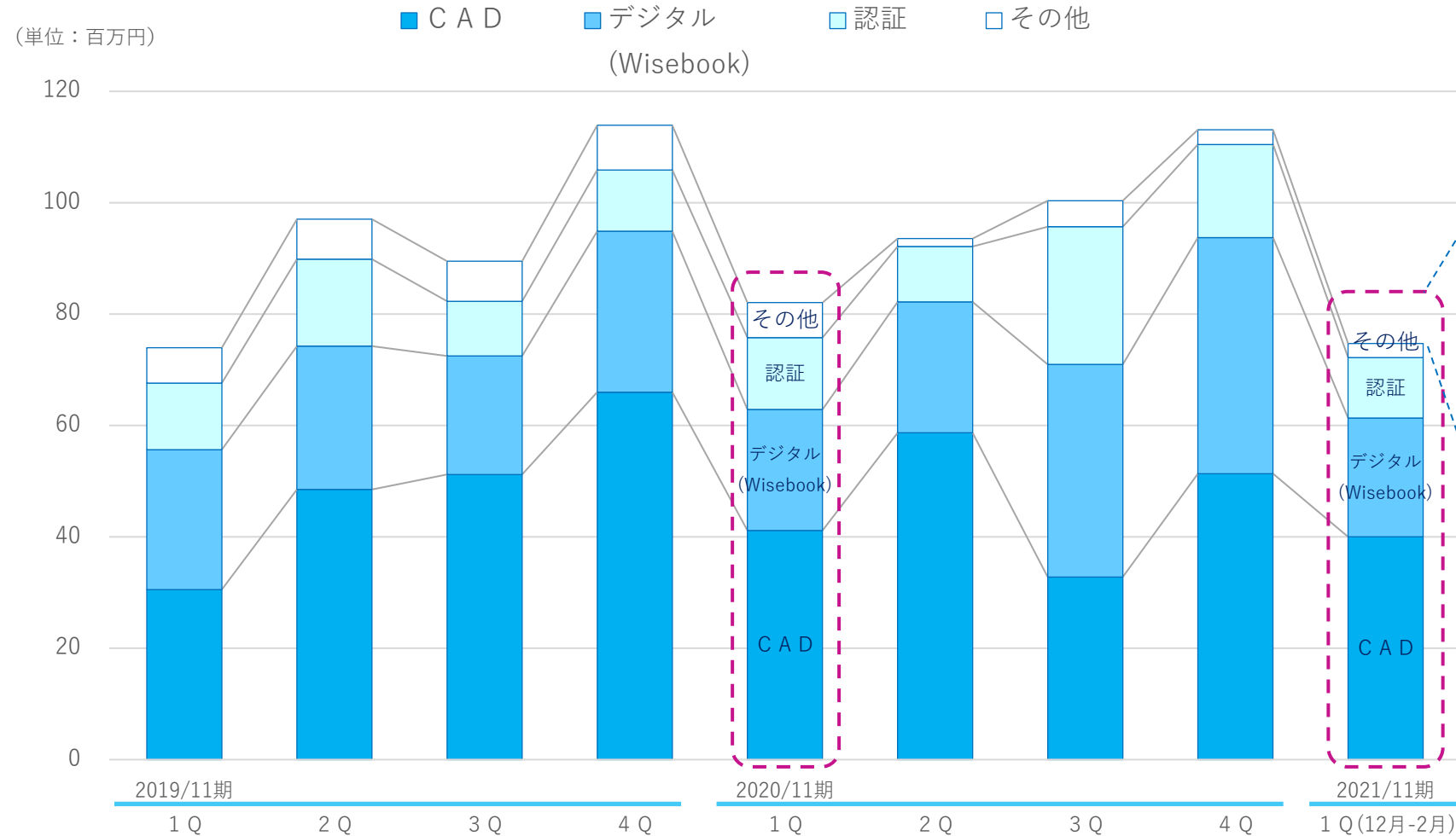
新規案件の増員が先送りされ、前年同期並みの売上水準

公共系システム

コロナ禍の影響が残りつつも、主要顧客からの受注は堅調に推移

金融・通信系システム案件は減少するものの、公共系システムの運用案件が増加

ソリューションサービス 四半期売上高（ドメイン別）



ソリューションサービス

2度目の緊急事態宣言が発出されるなどの影響により、新規案件の進捗が鈍化

第1四半期（12月～2月）は、稼働日数が少く、納品が3月に集中するなどの要因もあり、四半期別売上高では、第1四半期が年間の谷間となる傾向

その他サービス

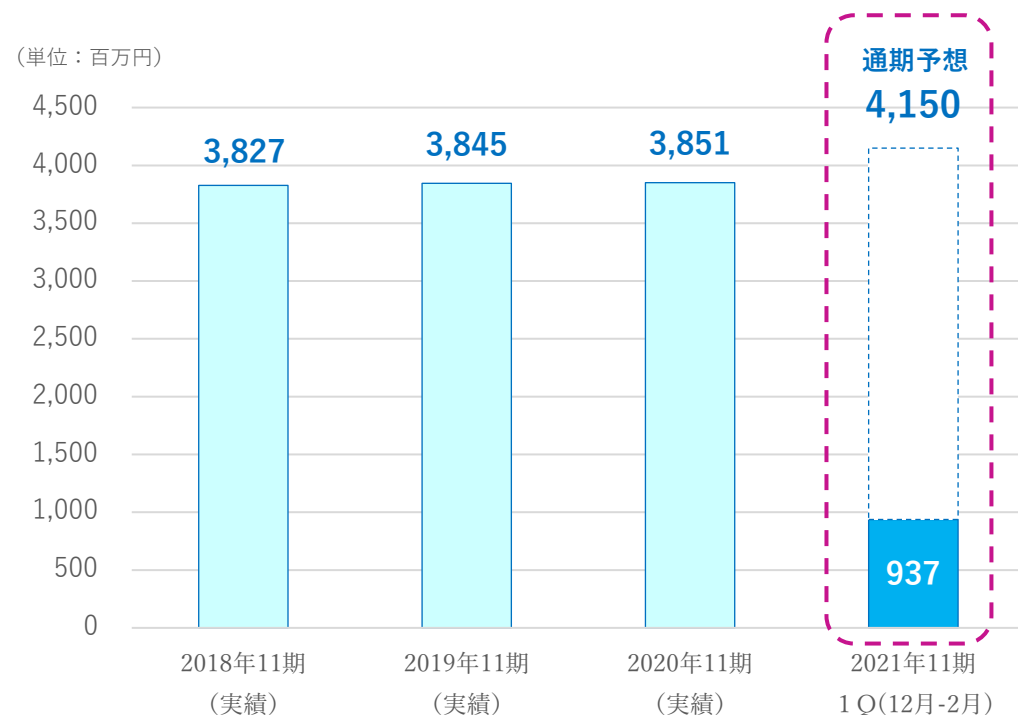
2020年11月期3Qまでは、パソコン教室売上高を含む

以降は、ドローンサービスが主要事業

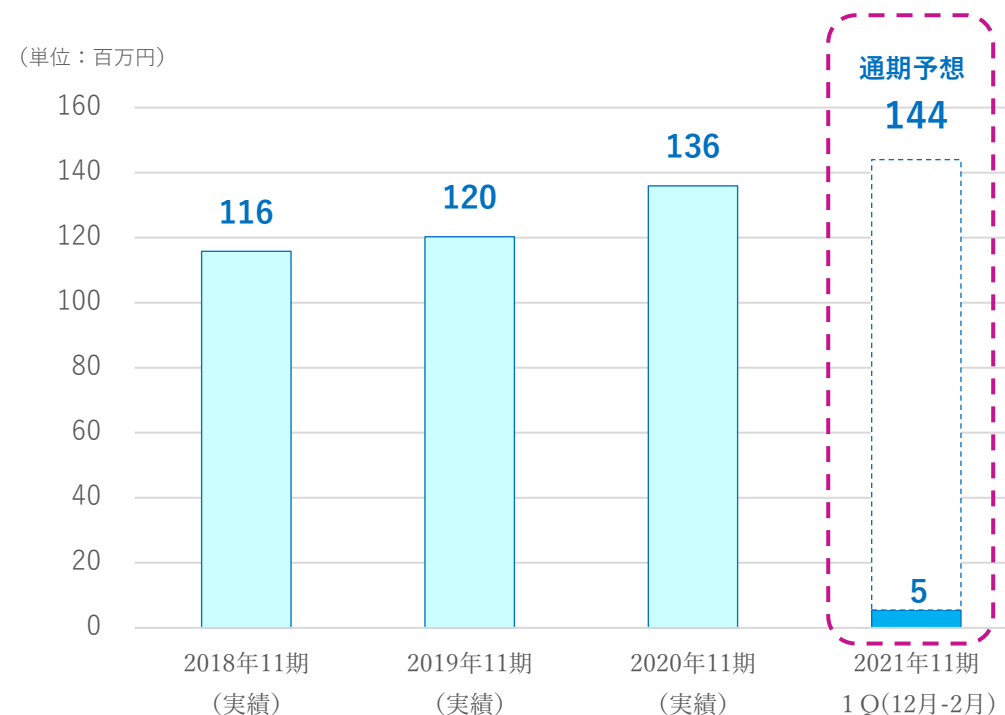
業績予想（2021年11月期）

- 通期予想の売上高に向けては、計画通りに進捗（進捗率 22.6%）
- Wisebookソフトウェアに係る費用及び、システム開発費の原価増により、売上総利益の押し下げが発生
- 展示会費や出張費の圧縮等により販売費及び一般管理費が減少し、営業利益も計画通りに進捗（進捗率 3.8%）

連結売上高



連結営業利益



2. 事業トピックス

システムインテグレーション

▶ 姫路獨協大学との共同研究開発契約を締結

株式会社NetValueは、2021年4月1日付で姫路獨協大学 医療保健学部臨床工学科との間で薬剤至適投与量の自動指標システムの開発に関する共同研究開発契約を締結しました。

昨今の高齢化社会等に伴う慢性血液透析患者数の増加、薬剤の多様化などにより、処方は複雑化してきており、医療スタッフの業務負担は大きなものになっていると考えられます。

本研究開発の期間は2021年4月から2022年3月まで、血液透析治療における至適投薬量が自動的に指標されるシステムの開発、実用化を目指します。本システムの実用化により、医師の処方業務の軽減が期待されます。

システムインテグレーション（DX開発事例）

▶ 定期駐輪場キャッシュレス・個人情報レス クラウドシステム



【特徴】

So-Managerは、定期駐輪場のオンライン予約・決済運用システムです。

- ◆ 個人情報レス
駐輪場には申込用紙などの多くの個人情報があります。予約・更新はすべてWEBサイトから行い、大切なお客様情報を現場で保管・運用しない仕組みです。
- ◆ キャッシュレス
駐輪場での現金の授受は、盗難や紛失の恐れがあります。決済は、すべてクレジットカード、コンビニ支払いで行う事が出来るため、現場で現金を扱うことはありません。
- ◆ 定期利用券発行
駐輪場定期利用券は、駐輪場に設置してる専用端末からスマホQRコードや専用タグをかざして発券。利用者にも便利なシステムです。
(導入自治体：東京都 足立区、葛飾区、江東区、国分寺市)

ソリューションサービス
CADソリューション



3次元CAD 『DynaCAD CUBE(キューブ) Ver1.0』 を 2021年3月30日にリリース

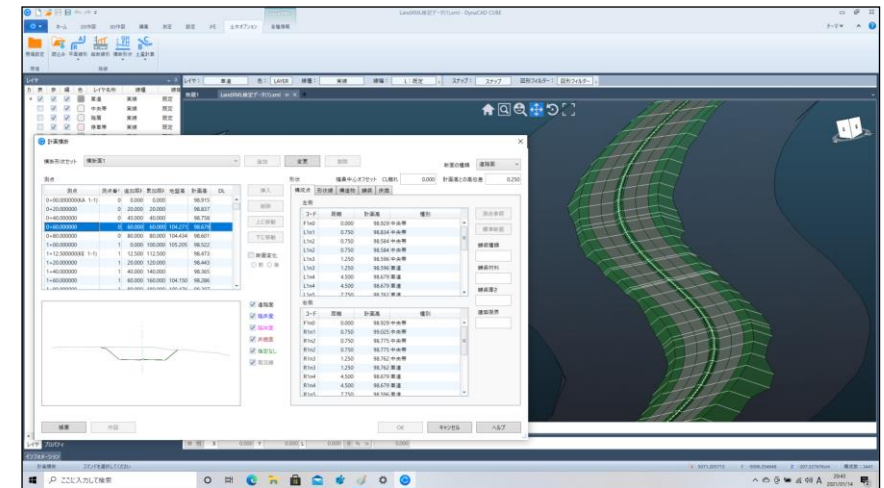
～自治体のCIM/i-Construction推進を支援～

◆ DynaCAD CUBEの展望

- 『DynaCAD CUBE Ver1.0』は、自治体様向けの先行発売となり、2次元汎用CAD『DynaCAD』の操作性を踏襲しつつ、簡易2D・3D作図編集機能やLandXML/IFC入力、3D表示機能や土量計算などの機能を搭載しています。
- 2021年中には、Ver1.0に編集/データ互換機能を強化したVer1.5を発売する予定であり、今後のさらなる3次元化の流れを見据えた商品開発に取り組んでまいります。

[DynaCAD CUBEの主な特徴]

- ✓ CIM/i-Constructionで納品されるLandXMLデータを取り込み、3次元表示することで視覚的に確認することができます。
- ✓ 距離測定や面積測定・土量計算などにより、CADデータから業務に必要な情報の確認が可能です。



2. 事業トピックス

ソリューションサービス

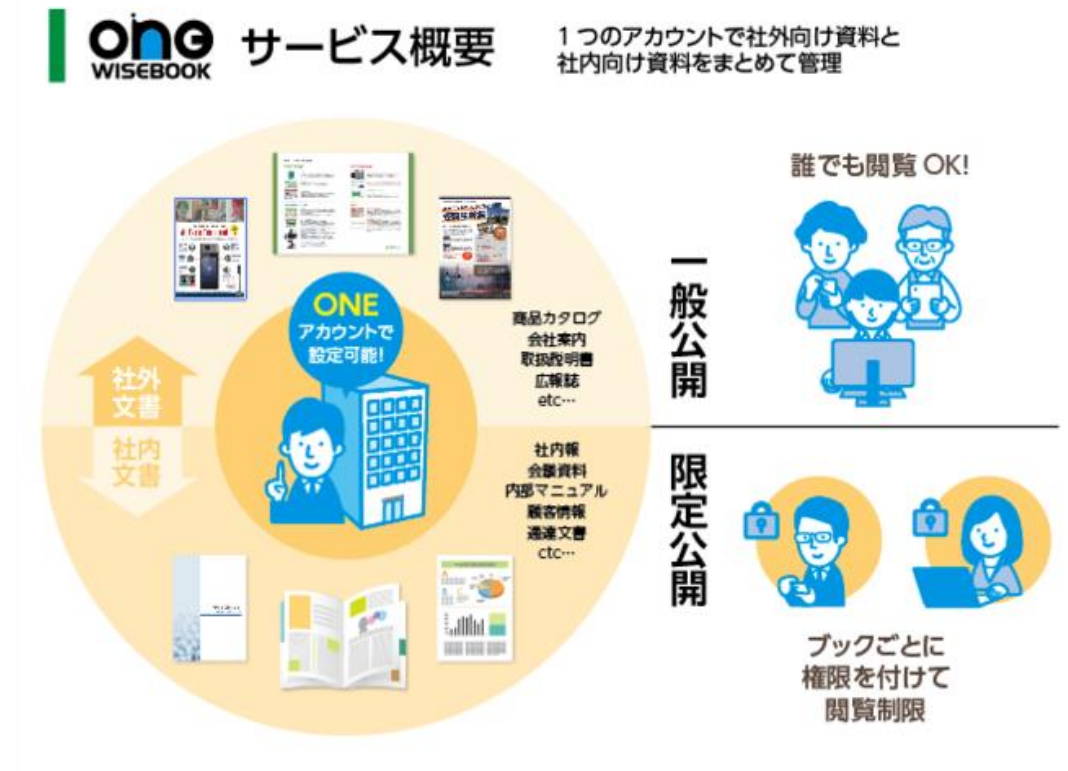
デジタルマーケティング



サブスクリプション型クラウドサービス『Wisebook ONE(ワン)』を 2021年4月20日にリリース ～企業の文書電子化・配信を支援～

◆ WisebookONEの特徴

- 『WisebookONE』は、会社にあるあらゆる紙資料を電子化しインターネットへ配信。PC・タブレット・スマートフォンから閲覧利用できるサービスです。印刷費用・保管費用をコストカットし、効率の良い業務環境をご提供致します。
- 複数のライブラリー（本棚）がご利用できるため、種別毎に電子化した資料が混在する事を防ぎ、安全な運用をいただく事が出来ます。
- 社内デジタル化のスムーズスタート向けに月額4,800円からご利用可能であり、お客様独自のニーズに合わせたカスタマイズにも対応できる製品となっています。



3. Appendix

会社概要

企業名	MITホールディングス株式会社		
設立	2009年12月		
(創立)	1990年 1月 (株式会社システムイオを設立)		
従業員数	12名 (2021年4月現在)		
所在地	千葉県美浜区		
役員	代表取締役	鈴木 浩	
	取締役	増田 典久	(株式会社ビーガル代表取締役)
		中森 将雄	(株式会社NetValue代表取締役)
		野山 真二	(株式会社システムイオ代表取締役)
		三方 英治	(財務担当取締役)
	社外取締役	池津 学	(弁護士)
	常勤監査役	沼倉 巧和	
	社外監査役	東園 直樹	
		山西 啓司	
	執行役員	宇井 正人	
		桑原 智成	(Vision Links Myanmar Co.,Ltd.代表取締役)

グループ会社概要



企業名 株式会社システムイオ
 設立 1990年1月
 従業員数 162名（2021年4月現在）
 拠点 東京本社（東京都港区）
 千葉本社（千葉市）



企業名 株式会社ビーガル
 設立 2007年9月
 従業員数 32名（2021年4月現在）
 拠点 本社（千葉市）
 東京支社（東京都港区）
 大阪支社（大阪市）
 九州営業所（福岡市）、秋田営業所（秋田市）
 北陸営業所（金沢市）、広島営業所（広島市）
 高松営業所（高松市）



企業名 株式会社NetValue
 設立 2004年6月
 従業員数 108名（2021年4月現在）
 拠点 本社（大阪市）
 福岡営業所（福岡市）
 川崎営業所（川崎市）



企業名 Vision Links Myanmar Co.,Ltd.
 設立 2015年9月
 従業員数 22名（2021年4月現在）
 拠点 本社（ミャンマー ヤンゴン市）

システムインテグレーションサービス

～設計からハードを含めた保守運用まで～

- ◆ 企業の業務を遂行するのに必要なソフトウェアシステムの開発から導入・運用保守までを行っています。
- ◆ 社会インフラ系基幹システム開発及びネットワーク基盤構築の受注を柱にしており、安定した受注の確保を実現しています。

★顧客の主な業種★

社会生活に密着したインフラを中心とした開発



公共

(中央省庁、自治体、年金)



通信

(携帯キャリア)



金融

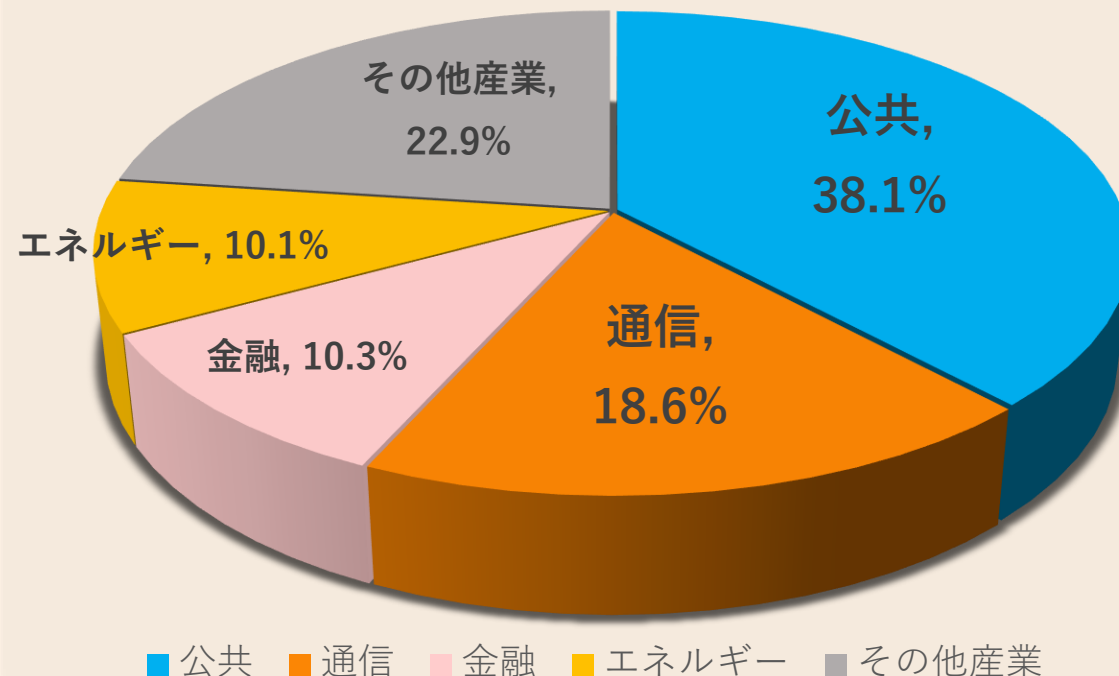
(銀行、クレジット、保険)



エネルギー

(電力系、ガス系)

業種割合 2020年11月期実績
(システムイオ+Net Value)



ソリューションサービス

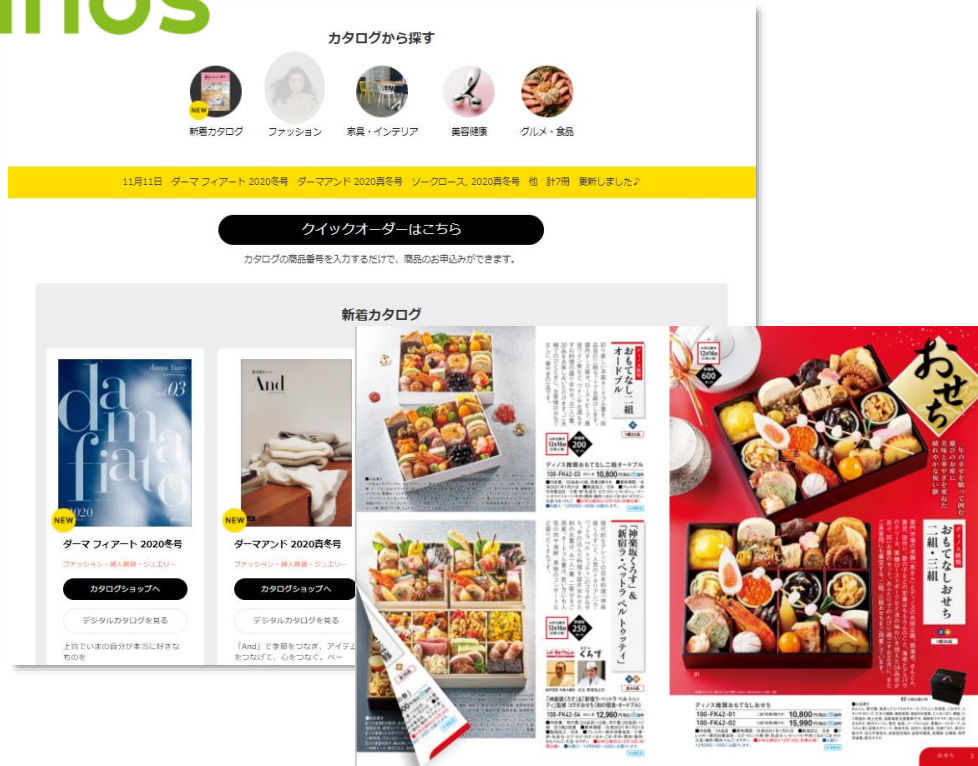
デジタルマーケティング (Wisebook)



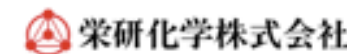
当社が開発・販売するWisebookは、誰でも簡単にデジタルブックが制作・配信できるサービスです。

導入事例：通販カタログからECショッピングサイト連携

dinos



導入企業例 (抜粋)



ソリューションサービス

CADソリューション (DynaCADシリーズ)



◆提供している製品サービス

- DynaCAD官公庁版Plus
- DynaCAD土木Plus
- DynaCAD電気
- DynaCAD
- DynaCAD 3D VIEWER
- DynaCAD CUBE(3DCAD) **“2021年3月リリース”**
- 図面電子化『B@図』
- 他、関連書籍・電子納品ソフト・施設管理ソフト

◆導入実績 (出荷実績・顧客実績)

- 累計販売本数
- 12万ライセンス超
- 11県で全庁採用
- 200以上の自治体導入



図面トレース風景 (ミャンマー)

ソリューションサービス

認証ソリューション (セキュリティ)

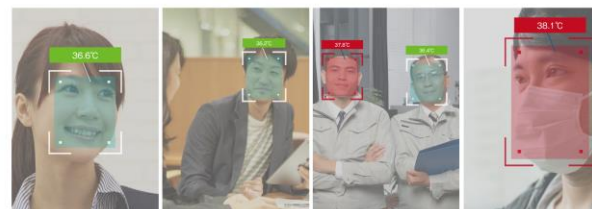
◆ 海外顔認証製品機器の輸入販売・サービス

- 入退管理
- 共連れ防止
- ICカード発行

◆ 認証ソリューションの特徴

- 10年を超える3D認証機器取り扱いの実績
当社は、その黎明期より3D認証機器を輸入・販売しており、**蓄積された運用ノウハウ**を保有
- 高コストパフォーマンスデバイス製品の販売実績
高機能・低コスト (業界トップレベル)
全国カバーのサポートサービス
- 製品ラインナップの充実
同一機能製品を価格帯に分けて取り揃え**多様な顧客ニーズ提案**を実現
- 自社開発によるクラウドサービス
デバイス連携システムの自社開発。クラウドサービス提供で**ストック型ビジネスモデル**をプラスし収益拡大

➢ 検温機能付顔認証システム



顔と温度のワンストップ認証

AI Face Terminal -TEMP-

AIアルゴリズムによる高度な顔認証と素早い温度検知で、完全非接触での本人確認を実現。
企業、住居、工場、商業施設、学校など、幅広く採用されている入退室管理ターミナルの次世代Ver.

- マスク・メガネ着用可**
マスク・メガネ着用の有無を最新のAI技術で判別して認証
- AI技術による顔認証**
認証時間は0.2秒未満/1人。登録は写真でもOK
- 柔軟な認証方式**
顔認証・カード認証に加え、温度検知の組み合わせが可能
- 多彩な運用法**
ソフトウェアによる一元管理が、スタンドアロンを標準等、認証ロジックの他システム連携も可能
- 正確な温度検知**
誤差±0.5℃以内で顔検知エリアの温度を測定
- 長距離でも温度検知可**
0.3~2mの範囲で柔軟に温度検知
- マスク対応!**

※本製品はメーカー独自のサーマルグラフィックテクノロジーを利用して、顔検知エリアの温度を測るものです。実際の体温は、医療用体温計を用いてご確認ください。

自立スタンド (オプション) | 純正のスタンドもご用意していますので、環境に合わせて柔軟に設置できます。
※詳しくは、担当へお問い合わせください。

シリーズ最高のスペックで未来への形をお届けします

- ▶ 認証スピードを大幅短縮 1秒以下を実現
・1人認証時：顔認識後、約1秒以下
- ▶ 非常に高い認証精度
・他人受入率(FAR)は0.001%、本人拒否率(FRR)は1%
- ▶ 顔認証登録
・2,000人(標準スペック)
・4,000人(オプション)
- ▶ ユーザーの登録・管理が分かりやすい
・端末へのユーザー登録時に写真の追加が可能

特徴点: 7,000 point

- ▶ 1~20,000Lux対応で暗所でも明所でも認識
・赤外線センサーを採用、限りなく0Luxの暗所でも認識可能
- ▶ 独自開発の3次元センサーによる、照合顔検出
・数値化された画像データを独自の3D化技術
※「DualSensor TM V2.6 & V3.1」で顔認証を行う

※顔検知認証...立体的な顔・形を捉えて認証する事を意味しています。

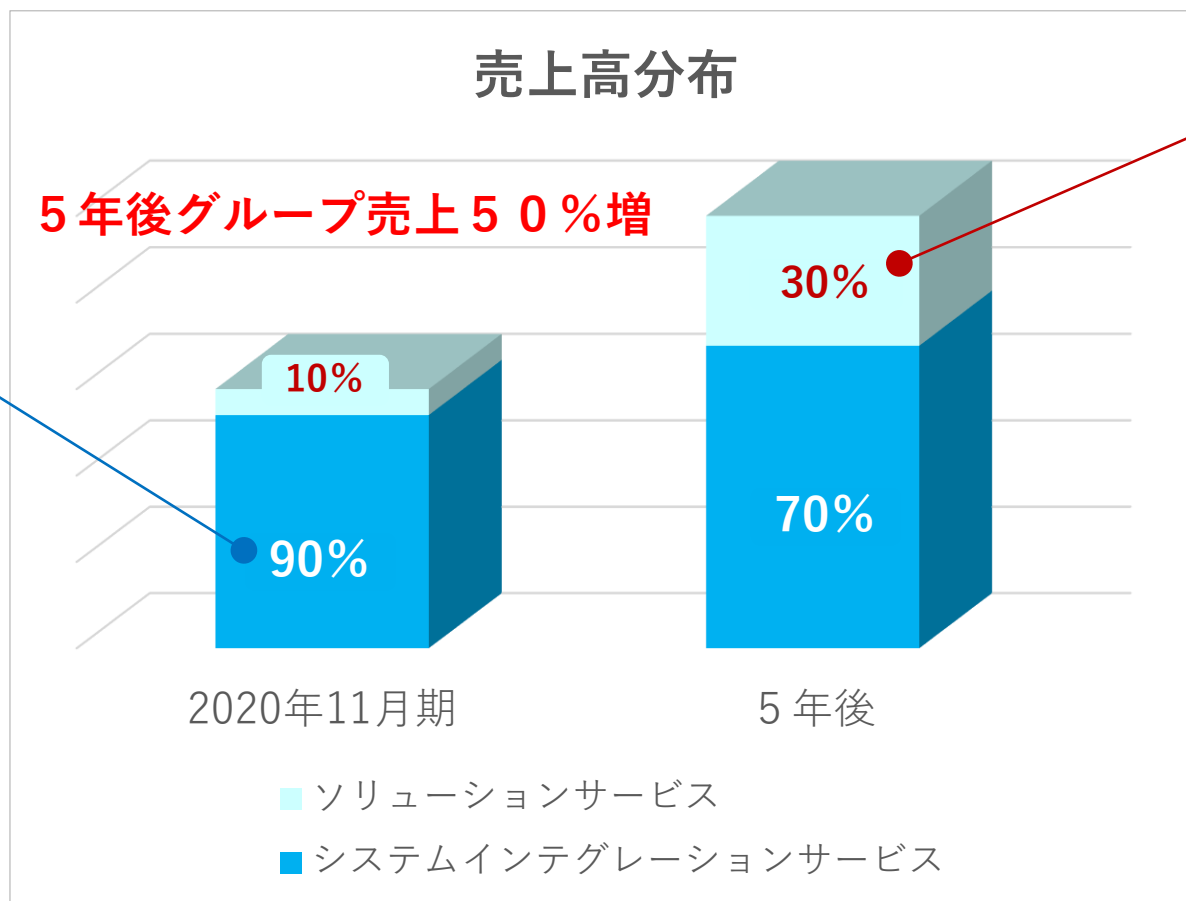
➢ 顔認証機『FaceGo』



グループ成長戦略

安定的な成長、経営基盤

戦略的な拡大成長、高収益事業



◆ システムインテグレーションサービス

【得意分野】

- ・大規模インフラ開発
- ・エネルギー関連
- ・通信キャリア

【戦略項目】

- ・人材確保
- ・オフショア・ニアショア
- ・中小事業者向けDX推進

◆ ソリューションサービス

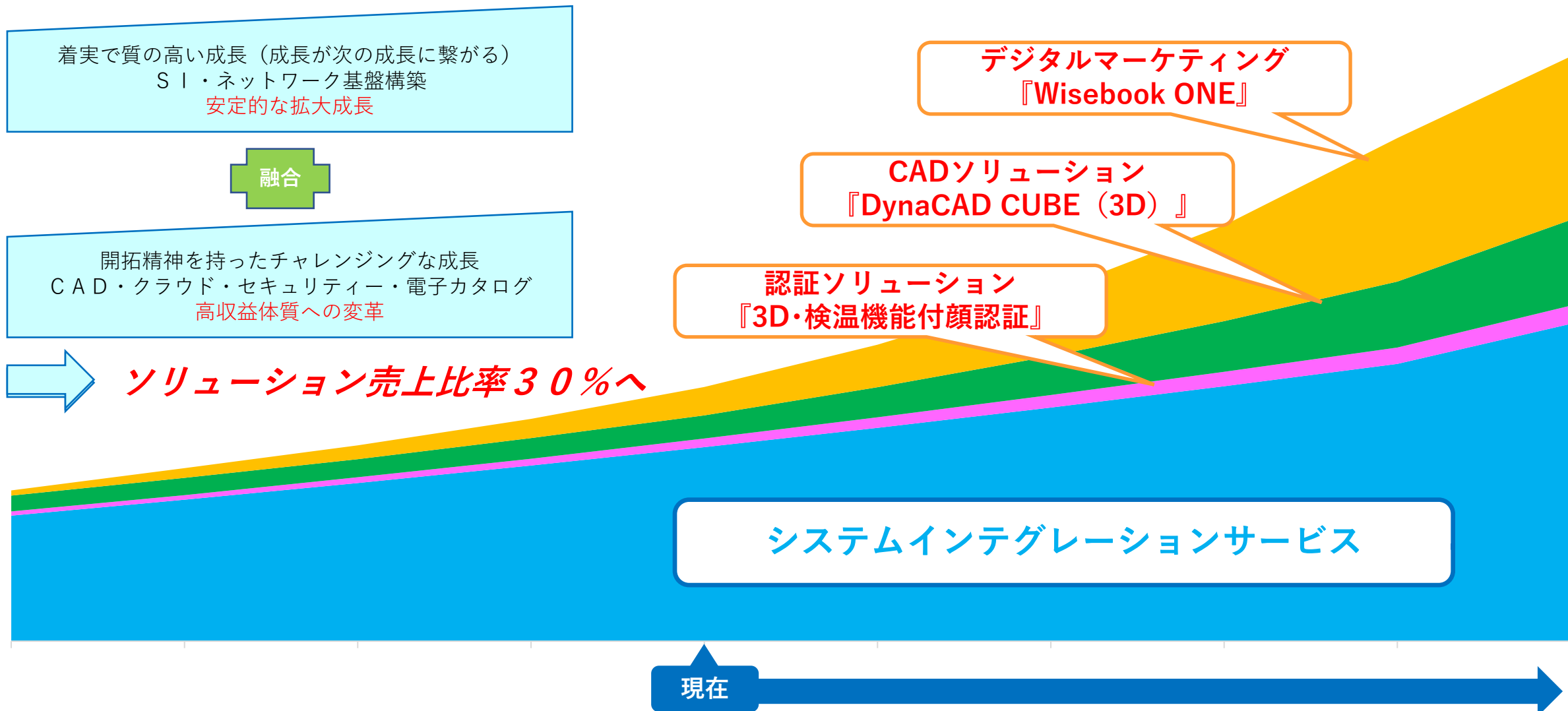
【主な製品・サービス】

- ・DynaCADシリーズ（ソフトウェア）
- ・Wisebook（クラウド・ライブラリサーバ）
- ・認証セキュリティサービス

【戦略項目】

- ・SaaS型クラウドサービス推進強化
- ・ストックビジネスの推進
- ・サービスの多様化
- ・グローバル展開

サステイナブルな成長に向けて、 バランスの取れた高い成長性を確保していきます。



企業価値向上に貢献する *Vitalize Company Group*

社会にビタミンを提供する知的アスリート集団。
それがMITホールディングスグループです。

人々の生活を豊かにするライフサポーター

本資料に関する取扱い

■ 免責事項

本資料に記載した内容等は、資料作成時における当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。

また、業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本資料に含まれる将来情報の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

投資を行う際には、ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。

■ 本資料に関するお問い合わせ先

MITホールディングス株式会社 IR担当

TEL : 043-239-7252

E-Mail : ir@mit-hd.co.jp